業界の社会認知へ努力

県設備設計事務所協会 会員大会

県設備設計事務所協会（小島眞史会長）は24日、鹿児島市の城山観光ホテルで15年度会員大会を開き、来賓や賛助会員ら約200人が出席した。

会員大会では、初めに小島会長が「協会も昭和60年発足以来18年になりますが、近年の建物は地球環境問題、高齢化社会及び耐震防犯への取り組みなど設備設計に求められるニーズも多様化・高度化しており、協会あげて新しい技術の研さんを致しております。建築設計と設備設計の双方が協力して互いを尊重して仕事を進めることにより本当のユーザーの要求に応えられる建築物が完成すると思います。市場環境への更なる技術の研さんを重ね、今後、私ども全国組織で建築設備士の法制化に取り組んでおり、設備設計事務所が広く社会に認知されるよう頑張る所存です」と挨拶。

続いて、来賓の平川純雄県土木部建築技監、保岡興治前衆議、川内博史前衆議らが祝辞を寄せた。

その中で平川技監は「同協会が建築設備技術はもとより、会員の資質、社会的地位の向上に努めてきたことに敬意を表します。更なる技術の研さんと、本県の建築物の安全確保や質の向上、良好なまちづくりのため引き続きご尽力を」と述べた。

このあと、鹿児島総合研究所の引地信一郎専務取締役が「住む人の安全・快適・利便性向上に視点を」と題した講演を行った。

多様化するニーズに対し技術研さんを誓った大会＝鹿児島市の城山観光ホテルで

総会も開催

新市場環境へ対応等

また、この日は会員大会に先立ち、15年度総会も開かれ、新規事業の開拓活動や新しい市場環境への対応などを基本方針に新年度事業計画を決めた。

総会の冒頭、小島会長が「会員全員の力で健全な発展と事業の向上を目指していきたい」と挨拶。続いて、若山悍副会長（㈱鹿児島設備連合設計）を議長に選出し、議事に入り、九州ブロック会の長崎大会出席などが報告されたほか、16年度事業計画・予算案等を審議、全て原案通り可決承認した。また、畠中洋前会長（㈲共栄設備設計事務所）と西田能行前専務理事（㈱西栄設備事務所）に協会発展への多大な功績を称え、記念品を贈った。

新年度事業計画は、①新規事業開拓への活動②新たな市場環境への対応と技術向上③発注機関との連絡調整体系の整備④決定結果の広報⑤賛助会活動の活性化―など。

南薩造園協会が総会

新会長に弥栄氏

弥栄 学会長

南薩造園協会（中崎静人会長）は23日、枕崎市の一福で第25回通常総会を行い、会員各社の経営の合理化、相互資質の向上、労力の交流の円滑化―などを柱とした15年度事業化計画案及び予算案を、執行部の原案通り可決承認。また、任期満了に伴う役員改選では、弥栄氏を新会長に選出、全員一致で承認された。

学氏（㈲弥栄造園土木）が新会長に就任した。

会の冒頭、中崎会長が「皆さんのおかげで、無事に任期を終えることができる。今日は改選もございますので、本日の総会が有意義なものとなるようご協力をお願いしたい」と挨拶。その後、中島辰雄氏（㈲中島芝園）を議長に選出して審議に入り、14年度経過報告並びに決算・監査報告と、15年度事業計画案及び予算案が審議され、執行部の原案通り可決承認された。また、任期満了に伴う役員改選では、弥栄氏を新会長に選出、全員一致で承認された。

新年度事業計画・予算案を審議した総会＝枕崎市の一福で

15年度事業計画は、①会員各社の経営の合理化②会員相互の資質③労力の交流を円滑にし、経営の合理化を図る④研修旅行・講習会の実施⑤ボランティア活動、花の苗木の配布―など。

また、総会後は同所で坊津町の米山拓郎助役を来賓に招いて懇親会も行われ、会員相互の交流と15年度の取り組みについて互いに談笑しながら語り合った。

新役員は次の通り。

会長＝弥栄学▽副会長＝折田希至（知覧庭園）▽理事＝沢津橋鉄盛（㈱沢津橋造園）新谷泉（新谷緑化㈱）▽監事＝鯵坂浩一（㈲鯵坂緑地建設）永江信彦（㈱今給黎建設）▽会計＝上野克弥（㈲上野造園）

畳・表具内装・建具業界懇談会

業界同士タイアップを

県中小企業団体中央会（玉利半三会長）は24日、鹿児島市のグリーンホテル錦生館で畳・表具内装・建具業界懇談会を開き、各業界関係者37人が参加して、相互連携による需要開拓等について意見を交換した。

会の冒頭、永田福一県中小企業団体中央会情報調査課長が「消費者ニーズが多様化してきている中で、どう対応していくかが重要となる。今日の懇談会を通じて情報交換を行い、内包する問題について理解を深めることが大事。きたんのない意見をお願いしたい」と挨拶。

この後、「相互連携による需要開拓～新感覚による和風文化の発信～」をテーマとした意見交換会では、各団体の運営・活動状況などを発表。この中で、県畳工業組合から「表具内装・建具業界とタイアップした商品を開発・提案していきたい」といった意見や、今後の販路について「一般住宅に限らず、最近、外食店等でニーズが高い和風をテーマとした商品提案を」などの意見が出ていた。

なお同日は、カラーコンサルタントの江良喜代子氏（era色彩計画）による、「カラーコーディネートによる和の仕掛け」と題した基調講話も行われた。

参加団体は次の通り。

県畳工業組合　県表具内装組合連合会　県建具組合連合会

情報交換を行い、理解を深めた懇談会＝鹿児島市のグリーンホテル錦生館で

ISO認証取得説明会

「安く、早く、簡単に」提案

日設連

日本冷凍空調設備工業連合会（日設連）は24日、鹿児島市のポリテクセンター鹿児島で県冷凍空調工業保安協会（前田伊三郎会長）の会員を対象にしたISO認証取得説明会を開き、「安く、早く、簡単に」取得できるISOの提案を行った。

同説明会は、日設連が傘下団体のうち、全国16地区で順次実施しているもの。この日は、前田県協会長が「我々の業界にとってISOは必要不可欠のものとなった。説明を十分聞いて知識を得て、今後の参考にして頂きたい」と挨拶。

県冷凍空調工業保安協会会員を対象に行われた説明会＝鹿児島市のポリテクセンター鹿児島で

続いて、日設連の大沢勉業務課長が計画委員会を中心とするISO認証取得への取り組みについて説明。全国的にISOが入札参加資格要件、経審の主観評価点数の加点対象になりつつある状況を報告。全国約3500社の会員にも、できるだけ多く取得を目指してほしいと述べた。

この後、㈱マネジメントシステム評価センター関西支社長の大玉和夫氏が、グループ研修によって認証を取得、審査登録を行うことにより、安くて早いISOを紹介。これは、西日本建設業保証グループの㈱建設総合サービスが実施する支援セミナーで約10カ月の研修期間、グループ研修のため料金が安価、認証取得率も高いと説明した。

現在、県協会の会員中、ISO取得事業所は20数社という状況で、説明会に参加した約50社の会員は、講師の説明を熱心に聞いていた。

24時間
迅速な作業と適正価格でまごころサービス
エレベータ・エスカレーター 立体駐車場全般 保守点検専門
マーキュリーアシェンソーレ㈱
本社　鹿児島市下荒田1-20-6　TEL(099)257-9113 FAX(099)251-9418
支社　鹿児島・福岡・東京